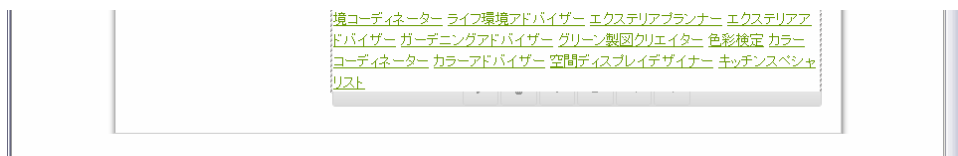


ページの内容を編集する

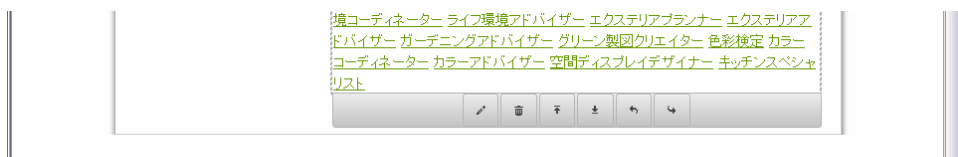
ページ内の領域を追加・削除したり、修正したりして、編集します。

- 1 「編集メニュー表示」を押す。
- 2 編集したい領域の下にスクロールする。



■グレーの帯が表示されています。

- 3 グレーの帯の部分にカーソルを合わせる。



■編集メニューが表示されます。

- 4 編集したい内容に合わせて操作を進める。

項目	内容	参照先
編集	文章を入力・修正したり、表を追加・修正したりする	「文章を編集する」
削除	領域内の内容をすべて削除する	「領域を編集する」
前に追加	この領域の前に、新しく領域を作る	
後に追加	この領域の後ろに、新しく領域を作る	
上に移動	この領域を、一つ前に移動する	
下に移動	この領域を、一つ後ろに移動する	

文章を編集する

文字に対する編集機能について説明します。

文章の編集の基本操作

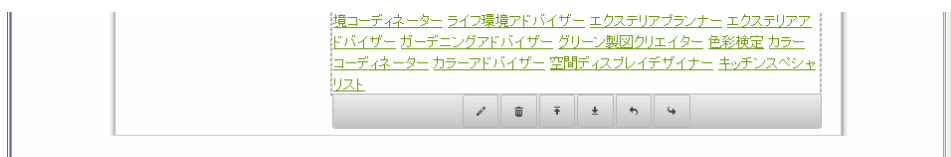
個々のページに対する編集の基本的な流れを説明します。

ページ編集画面が表示されている状態にしてください。

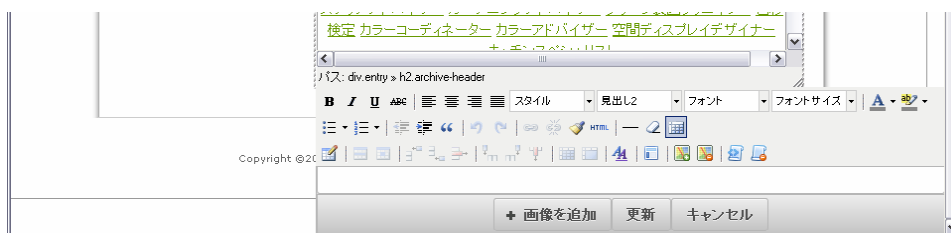


ログイン→ページの内容を編集→文章を編集したいページを表示→Webiボタン

- 1 「ページ編集画面」で、「編集メニュー」が表示されていることを確認する。



- 2  (編集) を押す。



■編集機能が表示され、領域内の編集ができる状態になります。



- 3 いろいろな編集機能を設定する。

- 4 設定が終わったら、 を押す。

■設定した内容でページが更新されます。

設定した内容で更新しないときには

設定した内容をすべて取り消すことができます。

- 1 「編集の基本操作」の手順4で、 の代わりに  を押す。

- 設定した内容がすべて取り消され、「編集の基本操作」の手順1の画面に戻ります。

知っておくと便利な機能

知っておくと便利な機能を紹介します。編集時、必要に応じて操作してください。

項目	内容
元に戻す	今した編集を取り消す
やり直す	今取り消した編集をやり直す
ガイドラインと非表示項目の表示切替	ガイドライン表示、非表示を操作のしやすい方に切り替える
フォーマット解除	複数の編集を一度に解除する。一度に解除できる編集機能は次のとおり。 B I U ABC フォント フォントサイズ 文字色 背景色

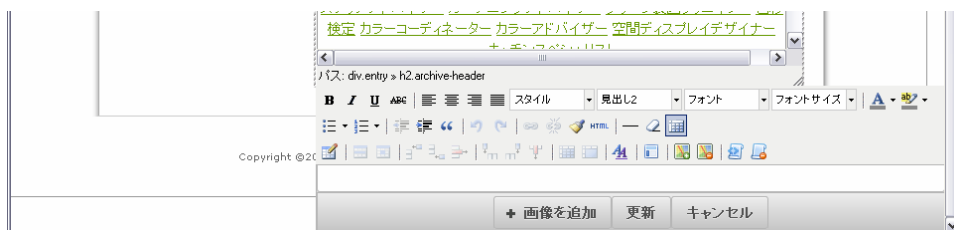
設定されている編集内容を確認するには

編集を設定した文字や段落にカーソルを合わせると、編集機能の表示が変わり、設定されている機能がグレー表示されたり、設定内容が表示されたりします。どんな編集機能が指定されているかを確認できます。

文字を太くしたり、斜めにしたりする

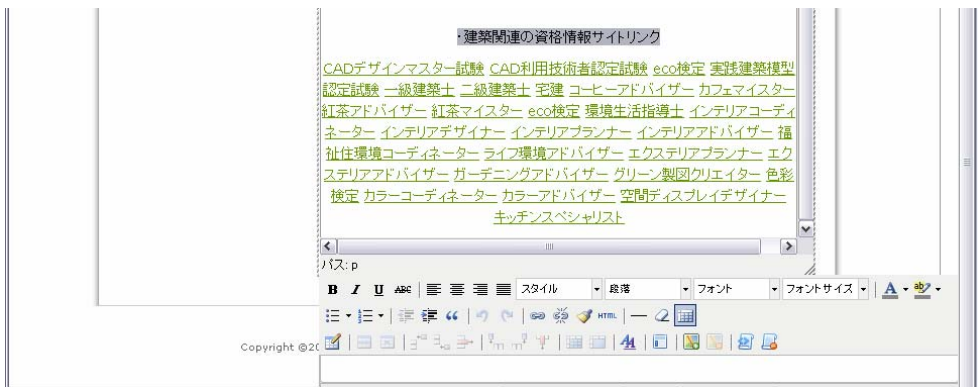
文字を太くしたり、斜めに傾けたりします。

下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。

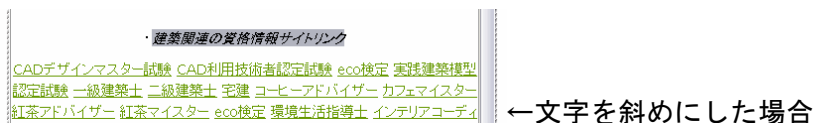
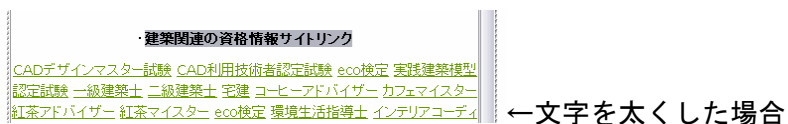


編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webボタン>→<編集ボタン>

- 1 大きさを変えたい文字をドラッグして指定する。



2 文字を太くしたいときは **B** を、文字を斜めに傾けたいときは **I** を押す。



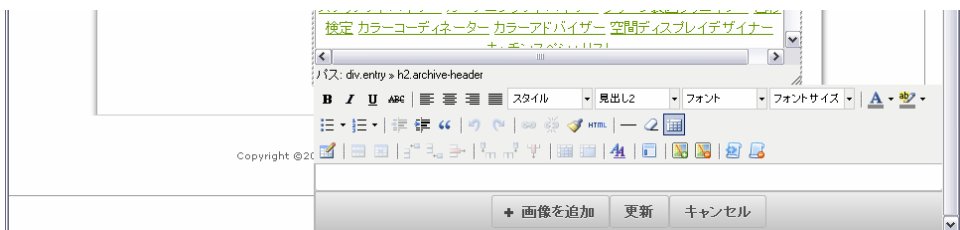
取り消したいときは

- 1 取り消したい文字をドラッグして指定する。
 ■ **B**、または **I** がグレー表示されています。
- 2 **B**、または **I** を押す。
 ■ 文字が元の状態に戻り、グレー表示されていた編集機能のボタンが元の状態に戻ります。

文字に線を引く

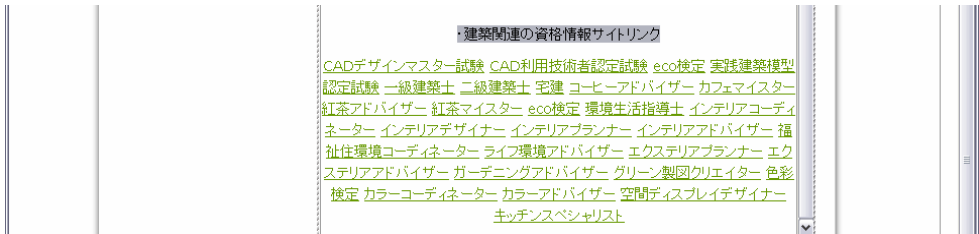
文字に下線、または抹消線を引きます。

下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。

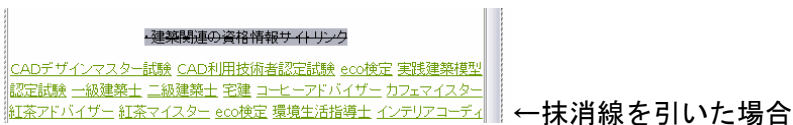
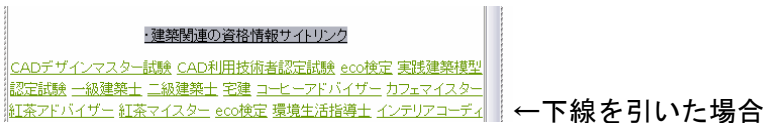


編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webボタン>→<編集ボタン>

- 1 下線を引きたい文字をドラッグで指定する。



- 2 下線を引きたいときは **U** を、抹消線を引きたいときは **ABC** を押す。



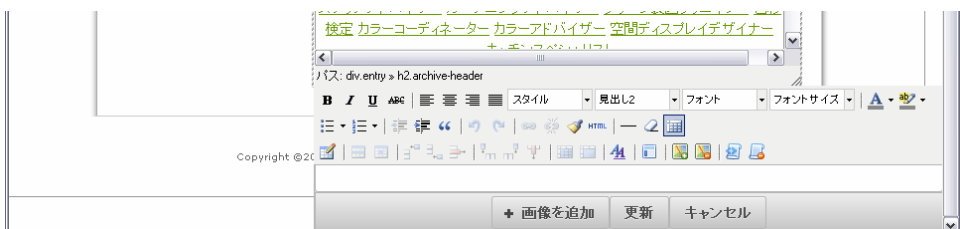
取り消したいときは

- 1 取り消したい文字をドラッグして指定する。
■ **U**、または **ABC** がグレー表示されています。
- 2 **U**、または **ABC** を押す。
■ 線が消え、グレー表示されていた編集機能のボタンが元の状態に戻ります。

行の位置を揃える

行の位置を、領域の左端、中央、右端に揃えます。

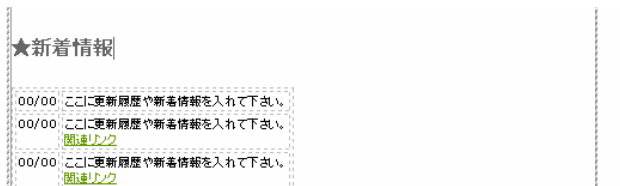
下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。






編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webボタン>→<編集ボタン>

- 1 位置を揃えたい行をクリックして指定する。

■ここでは、「★新着情報」の位置を指定します。





2 その領域の左端に揃えるときは  を、中央に揃えるときは  を、右端に揃えるときは  を、それぞれ押す。

■必要に応じて画面をスクロールさせてください。



取り消したいときは

1 取り消したい行をクリックして指定する。

■  、  のどれかがグレー表示されています。

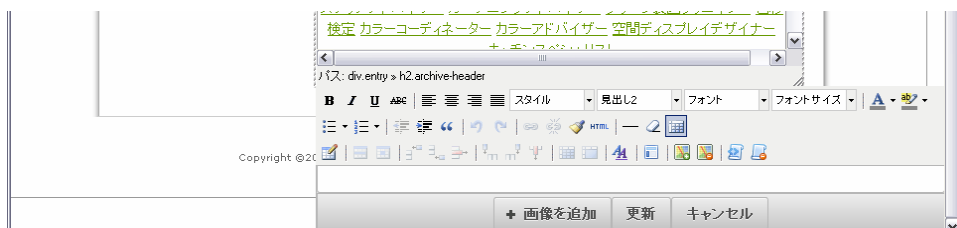
2 取り消したい内容に合わせて  、  を押す。

■行の位置が元に戻り、グレー表示が元の状態に戻ります。

段落ごとのフォーマットを設定する

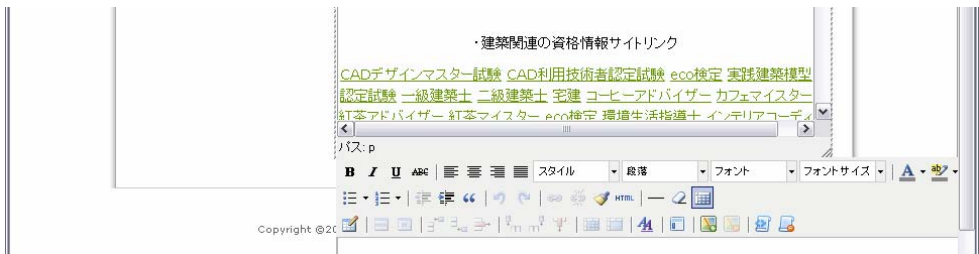
領域内に入力したものは、通常は「段落」として扱われます。その内容に応じた「見出し」や「住所」などの決められたフォーマットを設定できます。

下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。

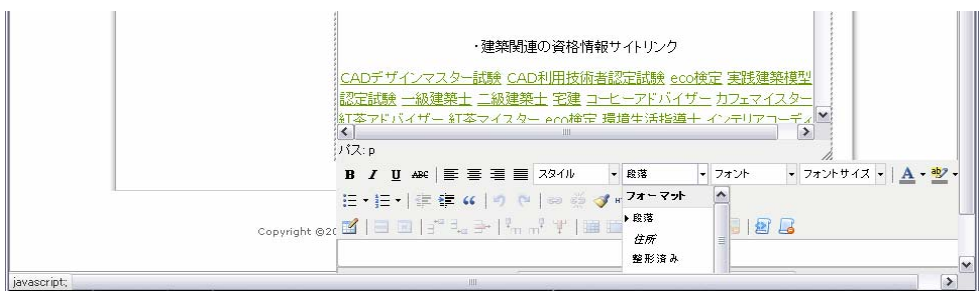


編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webボタン>→<編集ボタン>

1 フォーマットを指定したい行をクリックして指定する。

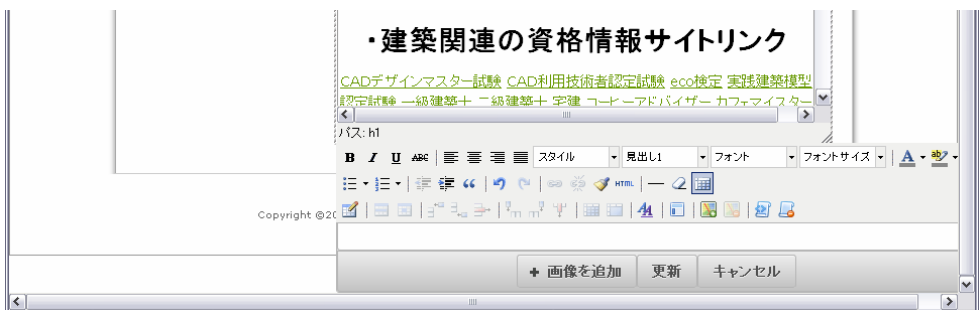


2 「段落」の▼を押す。



■スクロールすると、フォーマットの種類が表示されます。

3 フォーマットの種類を選ぶ。



■ここでは、「見出し1」に設定しました。

フォーマットの種類

フォーマットには、次の種類があります。

フォーマット種類	内容
段落	
住所	
整形済み	

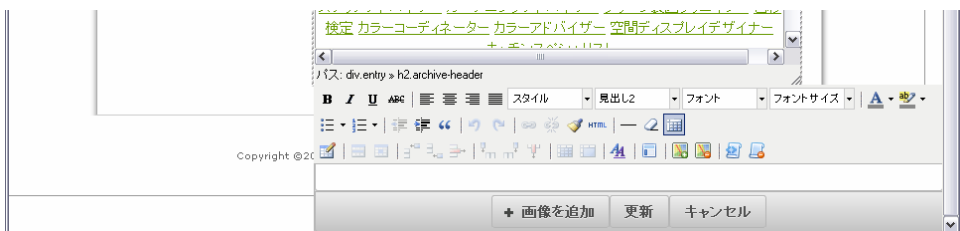
取り消したいときは

- 1 取り消したい行をクリックして指定する。
 - 2 設定されているフォーマット種類の▼を押す。
 - 3 「フォーマット」または「段落」を指定する。
- フォーマットの種類が元の状態に戻り、フォーマット種類は元の「段落」が表示されています。

文字の書体を変える

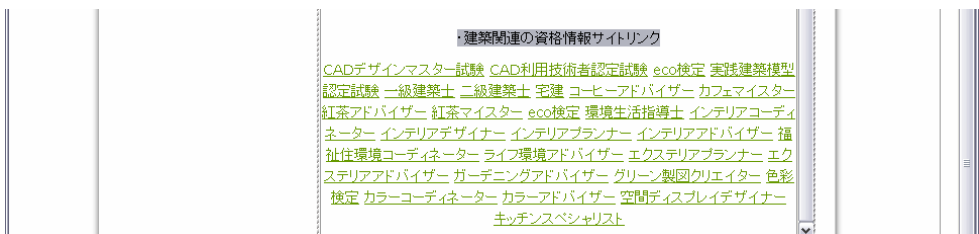
文字の書体を変えます。

下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。

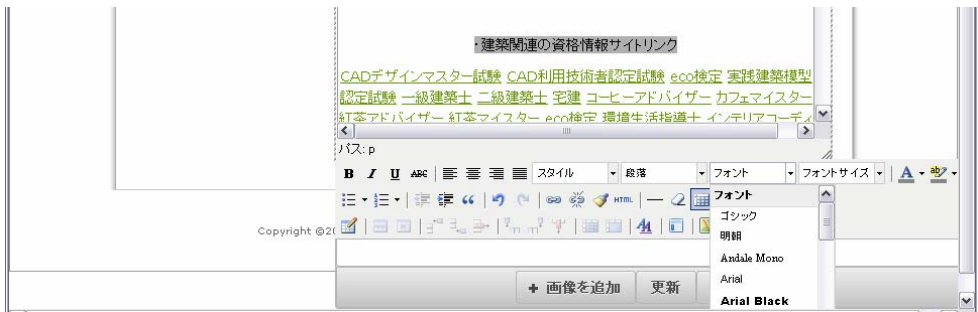


編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webボタン>→<編集ボタン>

- 1 書体を変えたい文字をドラッグで指定する。

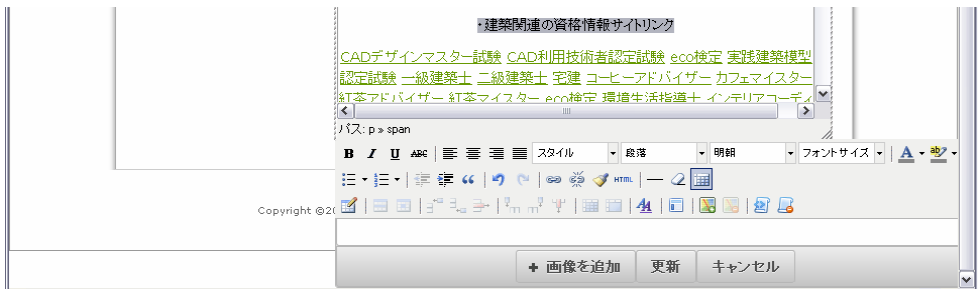


- 2 「フォント」の▼を押す。



■プルダウンメニューが表示されます。

3 スクロールして書体を選ぶ。



■ここでは、「明朝」を指定しました。

取り消したいときは

1 フォントの指定を取り消したい行をクリックして指定する。

■設定されているフォントが表示されています。

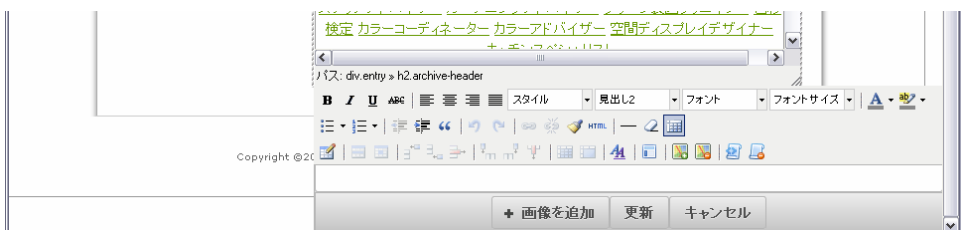
2 「フォント」を指定する。

■書体が元に戻り、フォーマット種類は元の「段落」が表示されています。

文字の大きさを変える

文字の大きさを変えます。

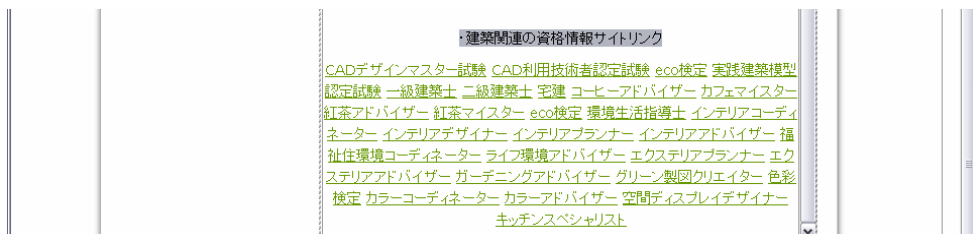
下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。



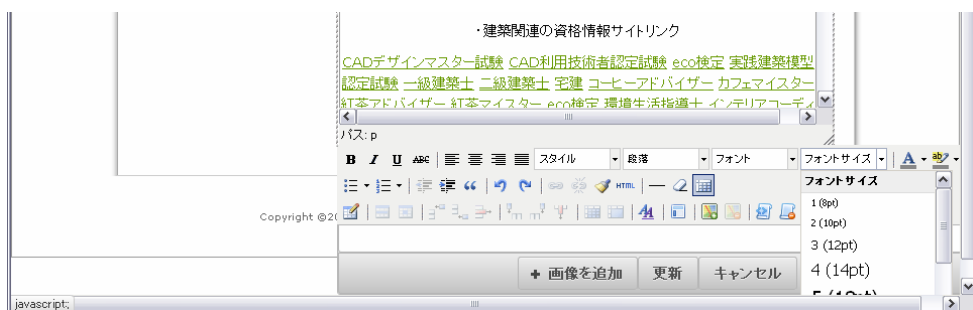
編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webiポ

タン>→<編集ボタン>

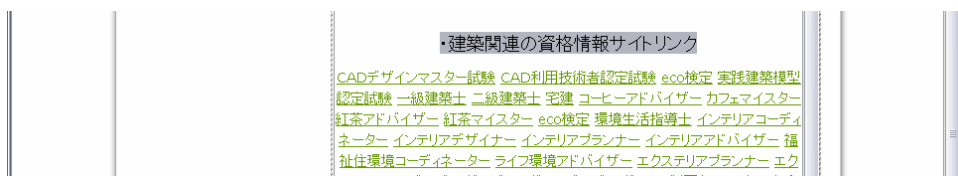
1 大きさを変えたい文字をドラッグで指定する。



2 「フォントサイズ」の▼を押す。



3 スクロールしてフォントの大きさを指定する。

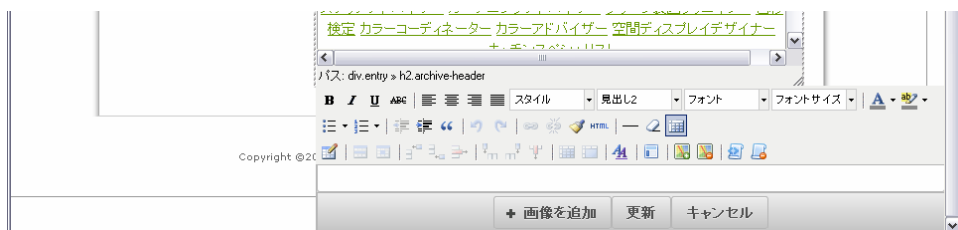


■ここでは、「5（18pt）」を指定しました。

段落をリスト表示にする

段落を、リスト表示の形式にします。

下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。



編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webiボ

タン>→<編集ボタン>

- 1 リスト表示にしたい段落を指定する。
- 2 番号をつけない場合は の▼を、番号をつける場合は の▼を押す。
- 3 リストの種類を指定する。

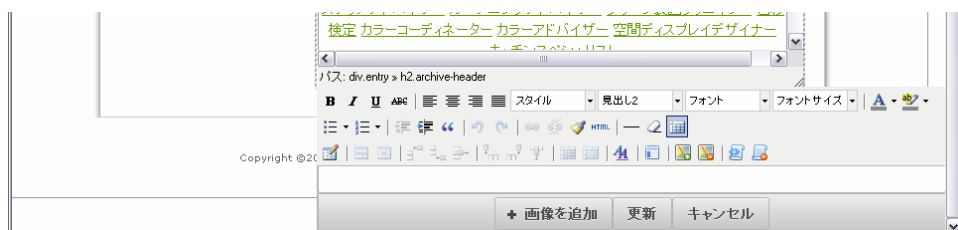
取り消したいときは

- 1 リストが設定されている段落をクリックして指定する。
■リストボタンがグレー表示されています。
- 2 グレー表示されているリストボタンを押す。
■リスト表示が元の状態に戻り、ボタンのグレー表示が消えます。

段落の位置を左右に動かす

段落のインデント（左の位置）を動かします。

下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。



編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webiボタン>→<編集ボタン>

- 1 インデントを指定したい段落をクリックして指定する。
- 2 、 を押して、位置を指定する。

取り消したいときは

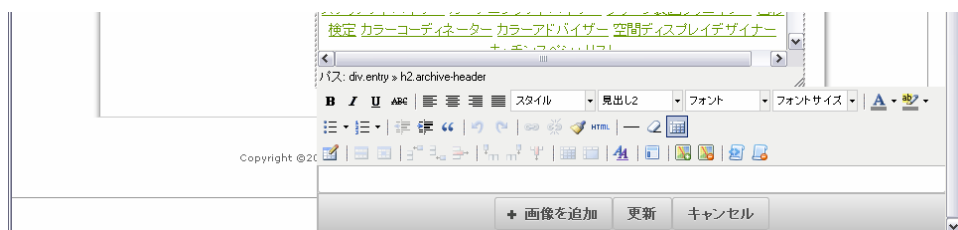
- 1 インデントが設定されている段落をクリックして指定する。
■インデントボタンがグレー表示されています。（いません）
- 2 を押して、位置を元に戻す。
■インデントが設定されている段落を指定しても、インデントボタンはグレー表示されません。インデントが設定されているかどうかは、 の表示で確認できます。 が表示されているときは、その段落にインデントが設定され

ています。

引用句にする

引用句を設定します。

下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。



編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<web i ボタン>→<編集ボタン>

1

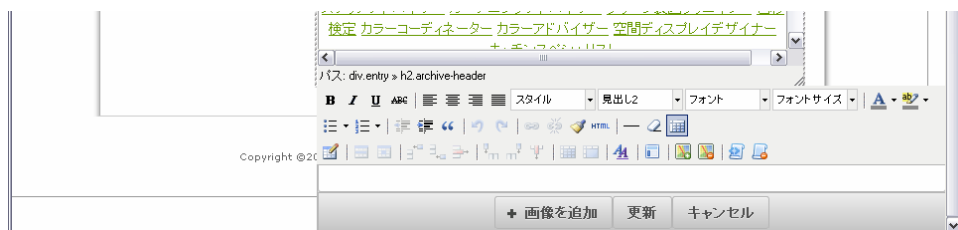
取り消したいときは

- 1 引用句が設定されている段落をクリックして指定する。
■引用句ボタンがグレー表示されています。
- 2 を押して、位置を元に戻す。

文字にリンクを設定する

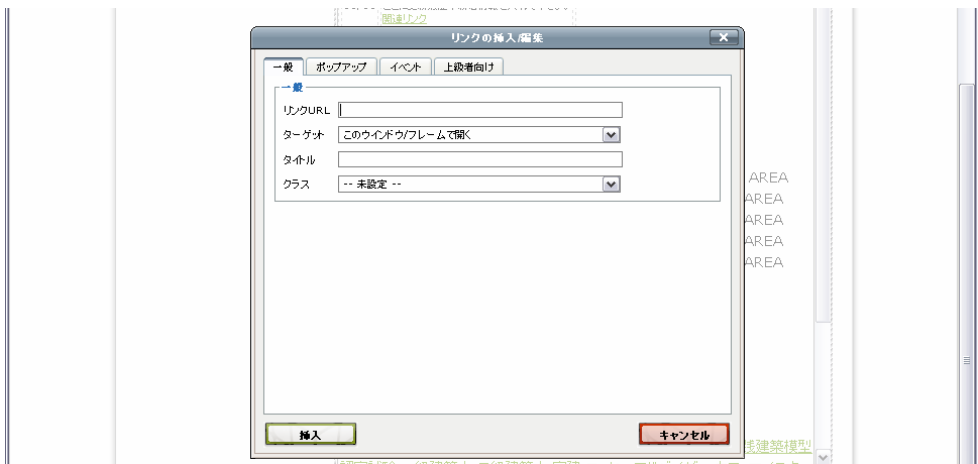
文字にリンクを設定します。

下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。



編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<web i ボタン>→<編集ボタン>

- 1 リンクを設定したい文字を、ドラッグして指定する。
- 2 を押す。



- 「リンクの挿入／編集」 ウィンドウが表示されます。

3 各項目を設定する。

項目名	設定内容
リンクURL	リンク先のページのURLを入力します。 例)
ターゲット	リンク先のページをどのように表示させるのかわを選びます。 <ul style="list-style-type: none"> ■ このウインドウ／フレームで開く… ■ 新しいウインドウで開く… ■ 親ウインドウ／親フレームで開く… ■ トップのフレームで開く…
タイトル	
クラス	

- 4 「リンクの挿入／編集ウィンドウ」の設定が終わったら、[挿入] ボタンを押す。

- リンクが設定されます。
- リンクを設定した文字は、色が変わり、下線表示されます。
- 設定内容を取り消すときは、手順4で [挿入] ボタンの代わりに [キャンセル] を押します。

設定したリンク内容を変更したいときは

「文字にリンクを設定する」の手順1から3までを操作し、設定内容を変更してから手順4を操作します。

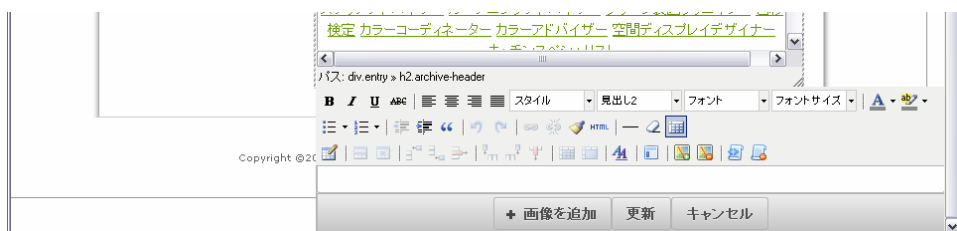
取り消したいときは

- 1 リンクが設定されている文字をドラッグして指定する。
■リンクボタンとリンク解除ボタンがグレー表示されています。(いません)
- 2 を押す。
■文字が元に戻り、リンクボタンとリンク解除ボタンのグレー表示が消えます。

水平線を引く

水平線を引きます。

下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。



編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webiボタン>→<編集ボタン>

- 1 水平線を引きたい位置を、クリックして指定する。
- 2 を押す。
■水平線が引かれます。

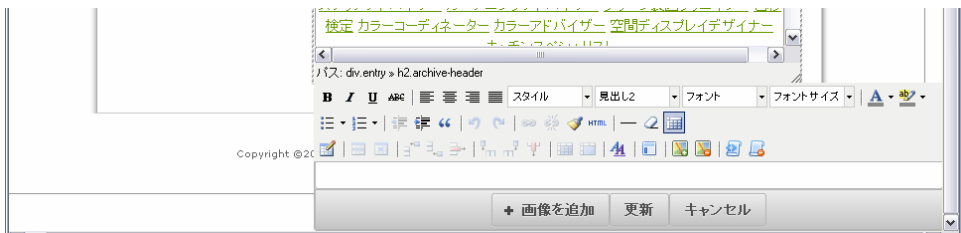
取り消したいときは

- 1 水平線をクリックして指定する。
- 2 を押す。

動画を貼り付ける

埋め込みコードを取得して、ページの中に動画を埋め込むことができます。

下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。

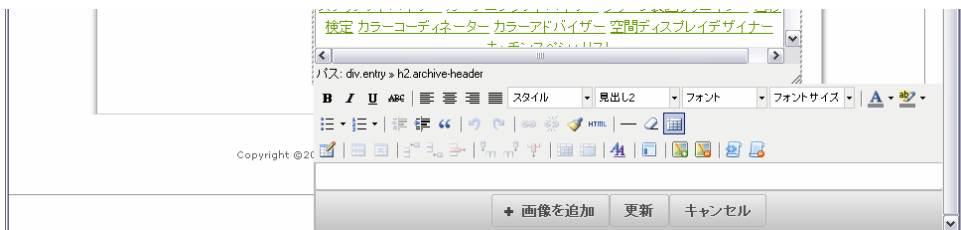


編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webボタン>→<編集ボタン>

- 1 動画の「埋め込みコード」などを用意しておく。
- 2 動画を入れたい位置をクリックして指定する。
- 3 を押す。
- 4 動画のタイプに合わせて、ガジェットタイプを選ぶ。
 - script・・・
 - RSS・・・
- 5 枠の中をクリックしてから、埋め込みコードを貼り付ける。
 - 編集中は、ガジェットの設定内容は表示されません。

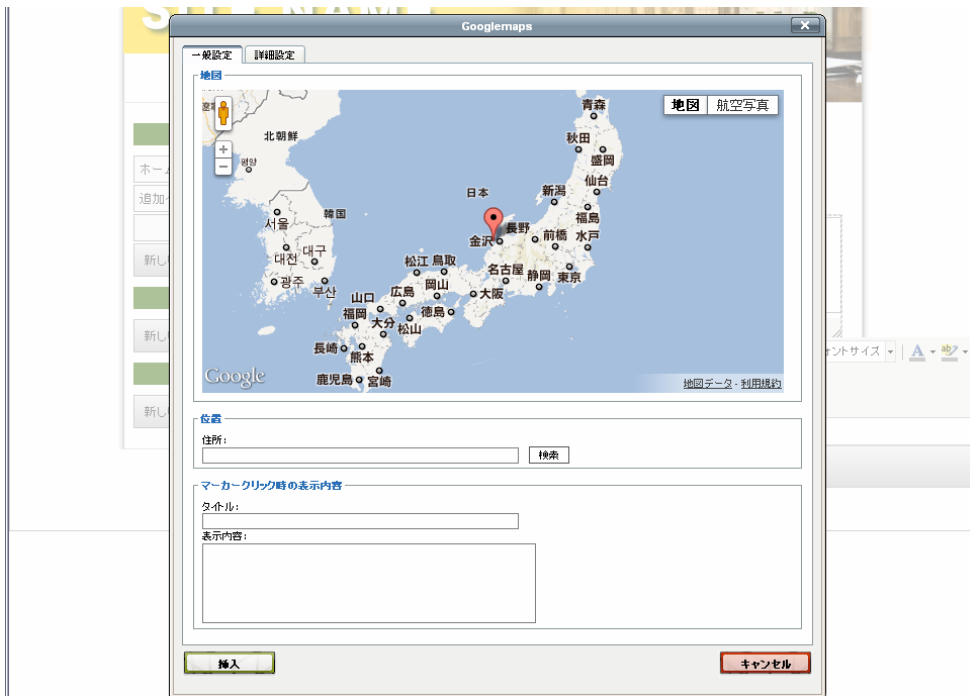
地図マップ（GoogleMap）を貼り付ける

GoogleMapを貼り付けます。下の画面のように、編集機能が表示されている状態にしてください。



編集機能の出し方…ログイン→<ページの内容を編集>→<ページを選ぶ>→<webボタン>→<編集ボタン>

- 1 地図マップをGoogleMapを貼り付けたい位置をクリックして指定する。
- 2 を押す。



3 住所を入力し、[検索] を押す。

■その住所の場所にポイントバルーンが移動します。

4 十-を押して、表示される地図の大きさを指定する。

5 「タイトル」に社名などを入力する。

■入力しない場合は、手順3で入力した住所が表示されます。

6 「表示内容」に、タイトル以外に表示したい内容を入力する。

7 設定した内容でよければ、[挿入] を押す。

■GoogleMapが設定されます。ただし、編集時には表示されません。

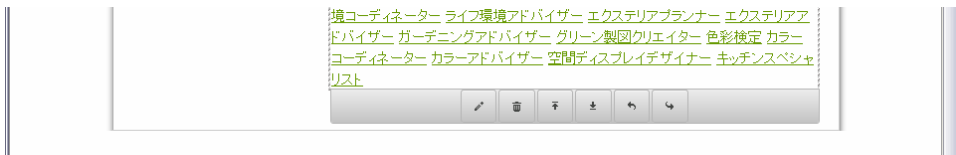
領域を編集する

領域を削除したり、場所を変えたりして、編集します。

領域を削除する

領域を中身ごと削除します。

- 1 編集メニューが表示されている状態にする。



- 2 削除したい領域内をクリックして指定する。

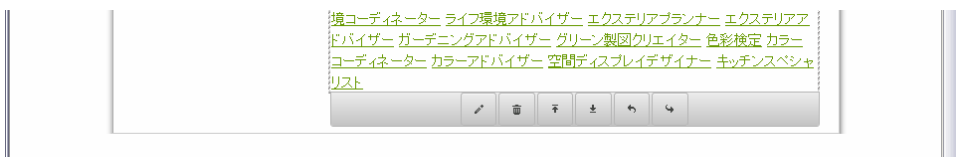
- 3 [ゴミ箱] を押す。

■指定した領域が削除されます。

新しく領域を追加する

新しい領域を作ります。

- 1 編集メニューが表示されている状態にする。



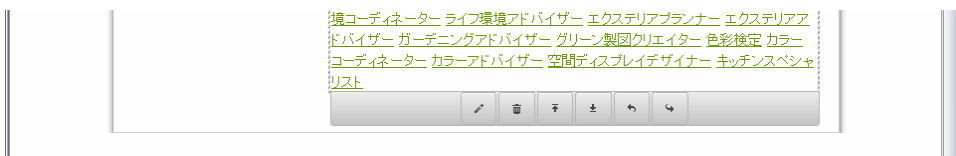
- 2 この領域の前に追加する場合は (前に追加) を、後ろに追加する場合は (後に追加) を押す。

■新しい領域が作られます。

領域の位置を移動する

領域の位置を移動します。

- 1 編集メニューが表示されている状態にする。



2 1つ前の領域と位置を替えるときは を、1つ後ろの領域と位置を替えるときは を押す。

■位置が変わります。